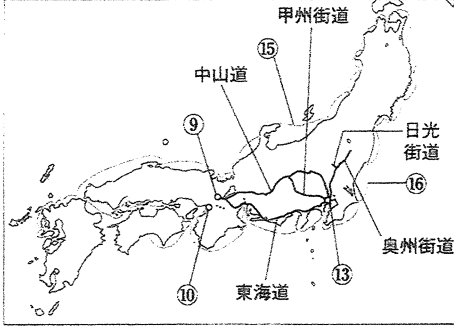


11. 経済の成長と幕政の改革(1)

産業の発達	農業	① 開発…耕地面積の増加 - 農具の進歩…農作業の能率や生産力が向上→ - 肥料の進歩…② (いわしが原料)や油粕が利用される		▲③ ▲④
	鉱業	金山、銀山、銅山の開発→金座や⑤などでつくった貨幣が全国に流通		
	水産業	⑥ 漁(九十九里浜)、かつお・くじら漁(土佐・紀伊など)、鮭・にしん漁(蝦夷地)		
	商業	⑦ …問屋・仲買などの同業者組織 ⑧ …金・銀・銭などの貨幣を交換		
都市と交通	⑨	- 伝統的な文化の中心地 - 西陣織など、高度な手工業が発達		⑬
	⑩	- 商業の中心地 - 各藩の⑪に年貢米・特産品が集まる → ⑫		⑮ 航路 ⑯ 航路 ⑬ ・人口約100万人 ・政治の中心地 → ⑭

▼綱吉と白石の政治

5代将軍⑬の政治…⑭の令、質の悪い貨幣の発行 - 儒学者⑮の政治…貨幣の質をもとに戻す。長崎貿易の制限
--

▼⑯文化…上方中心の、町人たちを担い手とする文化

浮世草子	⑰が『日本永代蔵』などで町人の生活を描く
人形浄瑠璃	⑱が『曾根崎心中』などの脚本を書く
歌舞伎	踊りから物語に重きをおく演劇に成長
⑲	⑲の芸術性を高めた⑳が『おくのほそ道』を書く
装飾画	俵屋宗達に次いで㉑が屏風やまき絵に装飾画を描く
㉒	菱川師宣が町人の風俗を美しく描く。木版画で刷られ、民衆の人気を集める

